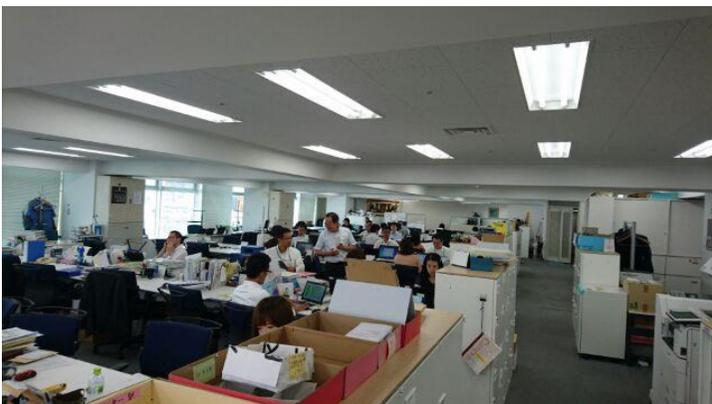


テレワーク・デイ実施風景

テレワーク・デイ実践事例集 (H29)



執務室風景



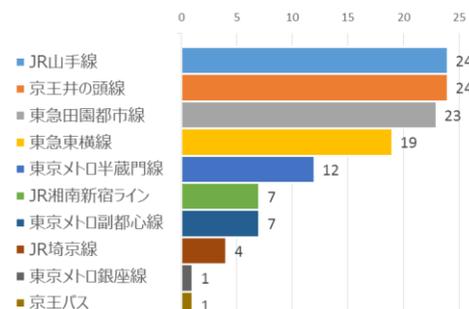
社内周知ポスター

所在地 (市区町村)	東京都渋谷区
従業員人数	1000~4999人
実施人数	123人 (アンケート回答者のみ。実施予定者は139名)
実施場所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自宅、実家 ・ 共用のサテライトオフィス (会社が指定したコワーキングスペース) ・ 訪問先、出張先 ・ 移動中の交通機関 ・ その他、従業員が任意で選択した場所 (喫茶店他)
実施概要	<p>本年4月より試行しているスライド勤務、在宅勤務やシェアオフィス利用等のトライアルの対象部署を拡大し、本社および東京都に所在する事業所に勤務する社員 (約120名) にて一斉テレワークを実施。各部門でSkypeを利用したミーティング等を試験的に実施。</p> <p>テレワーク・デイを契機に従来の働き方に対する考え方を革新し、業務効率向上とワークライフバランスの両立を目指します。</p>



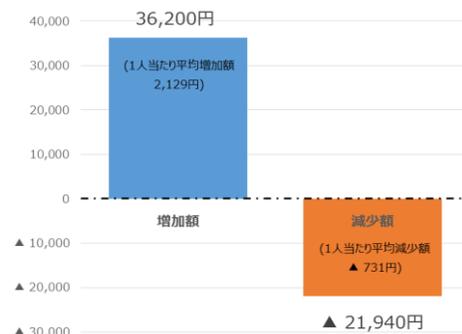
実施結果

■「渋谷駅」乗り入れ路線別 乗車しなかった人数



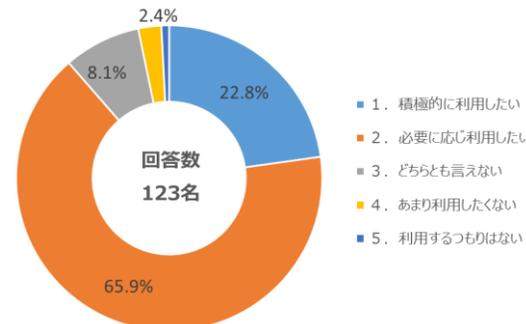
テレワーク実施者の居住エリアは東京都が43%、神奈川県が37%と大部分がこの1都1県でした。東急グループ企業でもあることから従業員の居住地も城西南地域に多く、本格的に実施拡大した場合には沿線の混雑緩和にも大きく寄与するものと思われます。

■7月24日テレワーク・デイ当日の支出変化



TWD当日の支出変化では増加額が減少額を上回りました。人数では「増加」は少数派でしたが、中には10,000円程増加した方もおり (用途は不明) 飲食等の経済効果が見込まれます。また金額には反映されていませんが、自宅の空調・電気代が増加するとの意見も見受けられました。

■あなたは今後もテレワークを利用したいと思いますか。



今回、約9割の方からテレワークの継続利用意向がありました。また、約8割の方からテレワークが業務効率化や総労働時間削減にも有効であるとの評価が得られました。育児・介護等を抱える方への有効性や通勤負荷削減に対する評価コメントがありました。